

国連職員
仙台出身 奥村真知子さん 里帰り企画
ロヒンギャ難民キャンプでの教育支援と今

2023年4月10日(月)

開 場：18:00～

開 演：18:30～

現地滞在報告やQ&A等1時間程度

会 場：せんだいメディアテーク7階会議室 a&b

参加料：500円(会場費とユニセフへの募金として使用させていただきます)



Bangladesh のロヒンギャ難民キャンプには、学齢期のロヒンギャ難民の子どもが40万人以上おり、このうち約32万人が就学しています。国内にある複数のキャンプに合計約5,900の学習センターがあり、国際機関やNGOの支援を受けています。

今回のイベントでは、仙台出身の国連職員奥村 真知子さんが Bangladesh より仙台に里帰りされる為、特別に講演登壇のご快諾を頂きました。

我々が難民問題に関わるための第一歩、それは「まずは知ることから」です。

現在のロヒンギャ危機、現状、そしてこれからの取組みなど、奥村さんの視点からお話を伺い、仙台にいる私達にできることを学びます。

講師 奥村 真知子さん (国連児童基金 (UNICEF) Bangladesh ・コックスバザールフィールド事務所教育課勤務)

宮城県仙台市出身。仙台白百合学園中学校、宮城県第二女子高校(現二華高)卒。2007年に津田塾大学国際関係学科卒業後、ロンドン大学東洋アフリカ学院にて人権法修士号取得。その後、気仙沼および南三陸での東日本震災復興支援、フィリピンでの巨大台風被災者人道支援、ミャンマー南東部帰還民支援、ベトナム山岳高原地帯の少数民族教育改善事業の現地運営に国際NGOスタッフとして従事。2019年からはユニセフ・ベトナム事務所にて防災および気候変動適応に取り組み、2021年より同機関の Bangladesh ・コックスバザールフィールド事務所教育課に所属。

お申込み

イベント専用メールフォームよりお申し込みください <https://bit.ly/40i65L0>

※お席に限りがございますので先着順とさせていただきます

【企画・運営】G15s (ジーフィフティーンズ)&ジェンダー論修了生有志

(注) コロナ禍の感染予防対策に関しては、メディアテーク館内の規定に従ってください

お申込み
メールフォーム

